

# 建設技術フェア2012in中部 開催結果概要報告（続報）

## 【開催概要】

開催日時	平成24年10月25日(木)・26日(金) 2日間
開催場所	中部技術事務所構内 特設会場
天候	25日・26日とも快晴

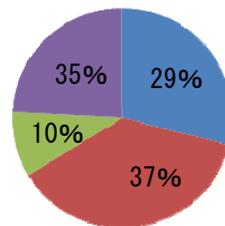
## 出展者数及び出展技術数

	2011年	2012年	前年比
出展者数(者)	107	138	31者の増
出展技術数(技術)	107	145	38技術の増

## 出展技術数(特定テーマ別)

特定テーマ	技術数
①地震・津波、豪雨などの災害対策に貢献する技術	42
②社会資本の維持管理・長寿命化に貢献する技術	54
①+② 両方に該当する技術	14
基本テーマに該当する技術	35
計	145

特定テーマ毎出展技術の割合



開会式  
(中部地方整備局長あいさつ)



テープカット

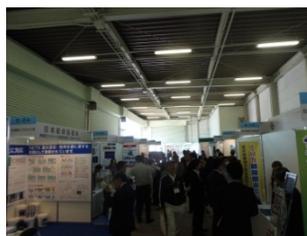


会場全景(屋外)

## 【来場者】

### ①来場者数

	2011年	2012年
来場者数	5248人	7225人



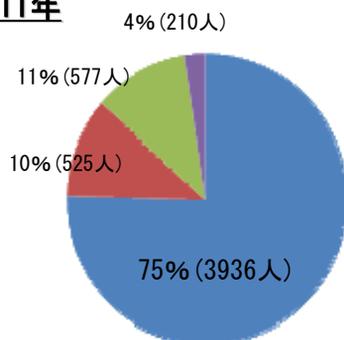
会場風景(屋内)



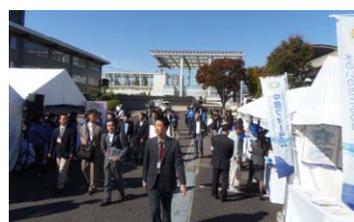
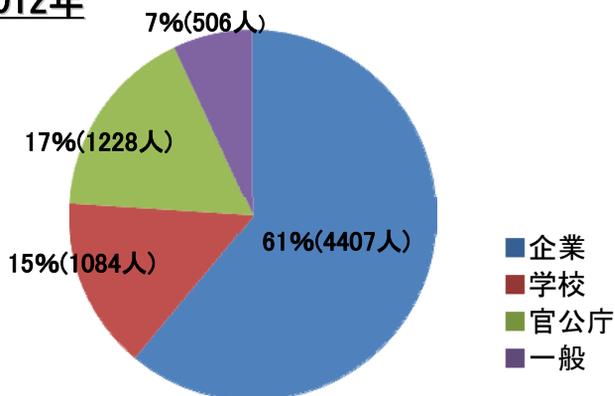
来場者アンケートの様子  
iPad使用

### ②来場者の傾向(割合)

#### 2011年



#### 2012年



来場者で賑わう受付



講演会整理券配布時の混雑状況



会場案内 10m大型看板



今回初めて実施した屋外での  
技術プレゼンテーション状況

【特別講演会】

日時：10月26日（金） 13：30～15：00  
 場所：名古屋市東文化小劇場（カルポート東 内）  
 演題：「東日本に学び南海トラフ巨大地震に備える」  
 講師：名古屋大学減災連帯研究センター長・教授  
 福和 伸夫（ふくわ のぶお）氏  
 聴講者数：約340人（満席）＋約60人（映像放映室）  
 ※衛星通信車の「パソリンク」を利用しフェア会場へも中継



講演会場(カルポート東)



衛星通信車



フェア会場(中継状況)

【防災学習体験コーナー】

2日間延べ1794人参加

【災害対策車両・機械展示コーナー】

2日間延べ483人参加



2日間延べ 630人



2日間延べ 249人



2日間延べ 240人

①起震車による「地震体験」  
 提供：名古屋市消防局

②降雨体験車による「台風体験」

①災害対策車両展示コーナー



2日間延べ 359人



2日間延べ 556人



2日間延べ 243人

③ドア開閉体験装置による  
 「浸水時のドア開閉体験」  
 提供：中部大学 工学部

④自然災害体験車による「土石流体験」

②災害対策機械展示コーナー

【学生のための技術相談コーナー】

主催：公益社団法人 土木学会 中部支部 2日間延べ410人参加

窓口団体「日本建設業連合会」「日本道路建設業協会」「愛知県建設業協会」「日本橋梁建設協会」  
 「プレストレスト・コンクリート建設業協会」「日本埋立浚渫協会」「建設コンサルタンツ協会」



相談コーナ総合受付



日本建設業連合会



日本道路建設業協会



愛知県建設業協会



日本橋梁建設協会



プレストレスト・コンクリート  
 建設業協会



日本埋立浚渫協会



建設コンサルタンツ協会